

# 産業振興部

## 農林課

### 1. 農業振興係

農業振興計画に関すること

農業振興地域の整備に関すること

志摩市農業振興計画 一般管理(7月、2月申請分)

農業生産技術及び農業経営の改善普及に関すること

(1) 志摩市農業経営・生産推進協議会の開催

(7月14日・11月26日・1月29日・3月26日)

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想一部見直しについて検討

平成21年度農業生産者団体育成補助事業選考について

(4団体 事業総額2,277千円 補助決定額 894千円)

(2) 志摩市地域担い手育成総合支援協議会の開催(7月24日・3月26日)

認定農業者の認定審査(再認定3名)

経営基盤強化促進法に基づく基本構想に関すること

農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想変更県協議

利用集積計画作成 6件 19,656m<sup>2</sup>

地域農業マスタープランに関すること

新規就農者・担い手対策に関すること

認定農業者期間満了者(4名)の聞き取り調査

米穀の生産調整に関すること

志摩市水田農業推進協議会の開催(4月30日・3月26日)

平成22年度水稻生産目標数量の配分方法について

平成21年度産地確立計画の承認

水田農業ビジョンについて

水田最大活用推進緊急対策事業について

主要農産物の生産流通に関すること

農村地域の活性化に関すること

(1) 特産物販売施設の管理運営

(2) 特産物開発センターの管理運営

特産物の生産加工販売、新製品の開発

シルバー人材センター農業支援講習会協力

加工講習会の実施

果樹園芸の指導に関すること

柿の接木講習会の開催(4月22日) 17名参加

ブルーベリー栽培講習会の開催(7月10日) 27名参加

梅・柿の剪定講習会の開催(11月20日) 57名参加

ブルーベリー栽培講習会の開催(2月8日) 40名参加

ブルーベリー苗の斡旋 31件

特産品普及推進に関すること

ブルーベリーの摘み取り体験(7月2日) 浜島学区

特産物を使ったアイスクリームの試食、アンケート調査

(10月10日、11月1日、12月20日)

作物の防疫に関すること

農業金融に関すること

志摩市特別融資制度推進会議の開催

資金活用決定(4件)

農業委員会との連絡調整に関すること

農業関係団体に関すること

(1) 鳥羽志摩営農連絡会議の開催(11回)

(2) 鳥羽志摩農業協議会

総会の開催 (6月29日)

オクラ、葉たまねぎ推進

隼人いもウイルスフリー苗定植及び収穫

営農相談会開催 (5箇所)

農産物品評会開催 (12月20日)

獣害防除対策モデル圃設置

農業生産者団体の育成

ファーマーズ・マーケット(インショップ)の実施

水稲の推進

伊勢地域農業共済事務組合との連絡調整に関すること

水稲共済細目書、建物共済の取次

観光農園

7月1日から指定管理を株式会社 志摩観光農園による管理運営を実施した。

その他農業振興に関すること

地産地消の推進

JA 鳥羽志摩主催の農業祭への協力

JA 鳥羽志摩へ (アグリスクール他)871,000円市補助金支出

## 2. 農林畜産基盤整備係

森林整備計画に関すること

伐採届の受理(37件)

造林に関すること

(1) 志摩市造林委員会を開催し、志摩市有林の管理について協議した。

報酬:335,000円

(2) 市有林の間伐を行った。

地区:磯部町沓掛地区

委託料:672,000円(委託先:いせしま森林組合)

事業内容:間伐

(3) 森林環境創造事業

森林の公益的機能を持続的かつ高度に発揮させるため森林の管理を行った。

総事業費:1,884,750円

(県補助金1,507,000円・市負担金377,750円)

施工場所:阿児町地内 横山創造の森

事業内容:下刈り7.26ha ケヤキ下刈り2.15ha

間伐 0.75ha

施工場所:浜島町地内 磯笛公園(ヲバベタ山)

事業内容:歩道草刈 0.87ha

施工場所:磯部町地内 漁火の森

事業内容:下刈り 2.25ha 車道整備 0.14ha

歩道整備 0.75ha

保安林に関すること

緑化事業に関すること

四季花咲くまちづくりを推進するため稲作後の水田、遊休農地等を利用して花の子(コスモス、ヒマワリ)を蒔いた。また、創造の森桜園等の管理、山口農園の管理を行った。ヲバベタ山(なごみの丘)、漁火の森、創造の森において、森林の整備を行った。

(1) 福川原景観モデル事業

事業費:100,000円(委託料)、29,380円(種子等購入費)

事業内容:ヒマワリ、コスモスの作付け及び管理

(2) 四季花咲くまちづくり事業

事業費:443,358円(委託料)、323,158円(種子等購入費)

事業内容:コスモスの作付け及び管理

(3) 桜園等管理委託事業

創造の森桜園等の管理業務

事業費:282,564円(委託費)

業務内容:除草、施肥及び園内の下刈り

(4) 松くい虫防除事業

松くい虫の被害から松を保全する為に薬剤の地上散布を行った。

事業費:283,500円

施工場所:阿児町甲賀・安乗地内(阿児の松原・安乗岬園地)

事業内容:薬剤地上散布 2.5ha

松くい虫の被害から松を保全する為に薬剤の樹幹注入を行った。

ア 事業費:3,279,150円(県補助金3,279,150円)

施工場所:阿児町立神・甲賀地内

(立神:天童島・土井ヶ原、阿児の松原)

事業内容:薬剤樹幹注入 松579本 薬剤1,269本

イ 事業費:261,450円

施工場所:磯部町 阿児町 地内(小中学校等)

事業内容:薬剤注入 松40本 薬剤83本

松枯れの伐倒処理を行った。

ア 事業費:105,000円

施行場所:阿児町安乗地内(安乗岬園地)

事業内容:松枯伐倒処理

(5) 緑化団体の育成・支援

青少年の緑化への取組を推進するため、鶴方緑の少年少女隊に活動費の補助を行った。

活動費補助金:50,000円

(6) 山口農園管理業務

山口農園の除草、施肥、消毒等管理作業を行った。

38,340円(肥料等購入費)

375,719円(臨時作業賃金)

(7) 緑化推進委員会

緑化推進委員会会議を年2回開催した。

報酬:99,000円 旅費:3,700円

林業畜産関係団体に関すること

林業畜産物(特産物)の開発、指導及び奨励に関すること

狩猟鳥獣に関すること

鳥獣飼養許可:18件

有害鳥獣駆除のための捕獲許可に関すること

(1) 有害鳥獣捕獲許可

有害鳥獣捕獲許可:167件

(2) 有害鳥獣防止対策

作物等に被害を与える鳥獣を捕獲、駆除する。

有害鳥獣防止対策事業

猪等による農作物の被害を防ぐために、電気柵を支給した。

事業費:6,312,523円

受益者負担:事業費の1/2

猟友会への有害鳥獣駆除委託

委託金:715,000円

各猟友会へ貸出すために、捕獲檻を購入した。

猪用捕獲箱檻 10基 738,675円

猿用捕獲檻 3基 189,000円

畜産の振興及び技術改良に関すること

家畜の防疫及び保健衛生に関すること

県が実施する現地調査及び統計調査及び苦情処理に協力及び同行した。

南勢家畜保健衛生所が実施する鳥インフルエンザ対策等に協力した。

畜産の環境保全に関すること

その他林業保全に関すること

土地改良事業に関すること

農業基盤の向上を図るため農道整備等を行った。

中山間地域総合整備事業

事業費 36,750,000円

負担金 5,687,500円

土地改良施設維持管理適正化事業支援業務

事業費 16,000,000円

(下之郷排水機場 直流電源装置の整備補修他)

(阿児川排水機場 樋管ゲートの整備補修他)

農村振興基本計画に関すること

志摩市農村振興基本計画を作成。

志摩市農村振興基本計画作成業務 4,499,250円

農林道及び農林業用施設の維持管理に関すること

(1)農林道維持管理

主要農道10路線(総延長:13,815m)の道路除草、側溝清掃及び、集水桝清掃を行った。

主要農道維持管理業務委託料 2,168,250円

主要林道2路線(総延長:8,377m)の道路除草、側溝清掃及び、集水桝清掃を行った。

林道維持管理業務委託料 1,062,600円

(2)農業用施設修繕工事

まぜ河内地区ふるさと農道水路整備工事 731,850円

施行内容:U字溝布設 L=20.0m 他

浜島町南張字城之越地内水路整備工事 758,730円

施行内容:プレハブ水路工 L=43.2m

浜島町迫子字長芝地内水路整備工事 686,280円

施行内容:ブロック積工 A=15.0m<sup>2</sup> 他

磯部町築地地内農業用道路橋梁設計業務委託 1,869,000円

磯部町築地字道丸地内農道橋梁補修工事 7,450,800円

施行内容:床板橋梁工 L=6.19m、W=2.5m

立神地区農免農道舗装補修工事 14,947,800円

施行内容:アスファルト舗装 L=1,100.0m

磯部浜島地区農免農道舗装補修工事 6,682,200円

施行内容:アスファルト舗装 L=400.0m

阿児町鵜方字後沖地内道路舗装工事 4,449,900円

施行内容:アスファルト舗装 L=435.0m

農道赤松ヶ谷線道路整備工事 3,750,285円

施行内容:ブロック積工 A=39.0m<sup>2</sup>

湛水から防護するため施設の維持管理及び修繕を行った。

ア 排水機場の維持管理等に関する運転管理の業務委託

下之郷排水機場運転管理委託料 240,000円

畔名排水機場運転管理委託料 300,000円

阿児川排水機場運転管理委託料 120,000円

坂崎排水機場運転管理委託料 240,000円

イ 排水機場の維持管理に関する三重県土地改良事業団体連合会との(専門的)管理指導業務委託

排水機場管理指導業務委託料 2,824,500円

ウ 農地海岸維持管理事業委託

旧磯部町分農地海岸維持管理事業の業務委託料 200,000円(2名)

旧浜島町分農地海岸維持管理事業の業務委託料 240,000円(2名)

災害復旧事業に関すること(農林水産施設災害復旧事業)

平成21年1月30~31日発生豪雨災害復旧事業

阿児町鵜方字赤松地内田(畦畔)復旧工事 698,460円

施工内容:ブロック積工 A=16.0m<sup>2</sup>

平成21年10月7~8日発生台風18号災害復旧事業

阿児町甲賀字堂後地内水路復旧工事 699,300円

施工内容:ブロック積工 A=17.8m<sup>2</sup>

阿児町神明字後地内田(畦畔)復旧工事 399,000円

施工内容:ブロック積工 A=8.4m<sup>2</sup>

磯部町飯浜字平野地内田(畦畔)復旧工事 614,250円

施工内容:ブロック積工 A=17.5m<sup>2</sup>

## 水産課

志摩市の沿岸漁業は、漁場環境の変化による生産性の低下と世界的な経済状況の悪化による魚価安により、厳しい経営状況となっている。特に真珠養殖業は世界的な真珠の増産と経済状況悪化の影響を強く受けて価格が低迷しており、産業構造そのものが崩壊する危機に面している。このような現状を踏まえ、志摩市水産業振興計画に基づき、水産業振興のための事業を関係機関と連携して実施した。

第1に「漁場環境の改善」施策として、海域の環境を的確に把握するためのモニタリングを実施するとともに、漁業者が実施する海洋観測事業や底質改善事業に対して補助を行った。また、本年度より開始された「環境・生態系保全活動支援事業」による的矢湾や太平洋沿岸における藻場の再生事業に支援を行った。このほか投石による積極的な漁場造成を実施した。

第2に「水産資源の適切な管理」施策として、三重県水産振興事業団と連携してマダイ、クルマエビ等広域連携による種苗放流事業を実施するとともに、アワビなど漁協が各地先で実施する種苗放流事業に対する補助を行った。また、効率的な資源管理を進めるため、アワビの種苗放流効果を検証するための調査を三重県水産振興事業団と連携して実施した。

第3に「経営基盤の強化」施策として、漁協の経営再建を図るため、三重県南部の漁協合併が行われ、志摩市管内の漁協については、三重外湾漁業協同組合に一元化された。合併後5年間の経営再建に向け、三重県、関係市町と連携して必要な経営支援を実施した。また、大王地区真珠養殖漁業振興基金を活用し、大王地区の真珠養殖漁業協同組合への経営支援を行った。そのほか、三重県農林水産支援センターや三重県と連携し、新規に漁業への就業を希望する市民に対する就業支援を行った。

第4に「生産基盤の整備」施策として、安乗漁港において広域漁港整備事業(県営継続事業)、和具漁港において漁港漁場機能高度化統合補助事業(県営継続事業)を実施した。また、名田漁港海岸において漁港海岸侵食対策事業(市営継続事業)を実施した。

その他、漁港及び漁港施設(公園・公衆便所)の維持管理、安全性・機能性向上などを目的に、維持修繕事業を行った。

第5に「ブランドの育成・振興」施策として、漁業者が実施する各種水産物のブランド化事業への支援を実施するとともに、志摩市あおさプロジェクトによるあおさ養殖の積極的な振興を図った。

## 1 水産業振興費関係

### (1)水産振興費関係

#### (ア)英虞湾汚染対策調査業務

受託業者 : 三重県

委託料 : 1,000,000 円

事業内容 : 英虞湾内20測点における水質、底質調査を実施

#### (イ)志摩市河川・海域等水質検査業務(的矢湾)

受託業者 : 三重県環境保全事業団

委託料 : 434,700 円

事業内容 : 的矢湾内5測点において、年2回の水質・底質・底生生物調査を実施。  
環境課と共同で実施。

#### (ウ)英虞湾観測事業(補助金)

英虞湾における真珠養殖漁場の海況変化や赤潮の発生を早期に発見し、迅速な対応を図るため、定期的な海況観測、水質調査を実施する真珠組合・真珠研究会に対し補助を行った。

事業主体 : 三重県真珠養殖漁業協同組合、立神真珠研究会等

事業費 : 1,847,573 円(内市補助金 656,000 円)  
事業内容 : 定期的な海況観測、プランクトン観測の実施

(エ)自動観測ブイ管理事業(補助金)

英虞湾及び的矢湾に設置されている自動観測ブイを運用し、リアルタイムでの漁場環境情報の提供を図った。

事業主体 : 三重県真珠養殖連絡協議会  
事業費 : 3,402,616 円(内市補助金 1,152,000 円)  
事業内容 : 英虞湾、的矢湾に設置された自動観測ブイ4台の運用管理

(オ)環境・生態系保全活動支援事業(負担金)

船越地区地先及び伊雑の浦において漁業者が実施する藻場再生事業に対して経費を負担するとともに指導を行った。

事業主体:船越地区藻場再生協議会・的矢湾アマモ再生協議会  
事業費:2,700,000 円(内、市負担金 675,000 円)  
事業内容:船越地区 ウニの駆除等による藻場再生  
的矢湾地区 アマモの播種による藻場造成

(カ)三重外湾漁業協同組合に対する支援事業(補助金)

経営改善のため、三重外湾漁業協同組合が実施した公的支援による借り換え事業に必要な保証料について補助を行った。

事業主体 : 三重外湾漁業協同組合  
事業費 : 29,640,000 円(内、市補助金 2,134,000 円)  
事業内容 : 公的支援による借り換え事業(1,900 百万円)にかかる保証料を支援

(キ)大王地区真珠養殖漁業振興事業(助成金)

大王地区の真珠養殖業振興のため必要な支援を行った。

船越真珠会館改修事業

事業主体 : 船越真珠養殖漁業協同組合  
事業費 : 49,933,650 円  
事業内容 : 船越真珠会館の耐震補強及び内装一式

波切地区クレーン設置事業

事業主体 : 三重県真珠養殖漁業協同組合  
事業費 : 1,470,000 円  
事業内容 : 荷揚げ用クレーンの設置

波切荷捌き・観測施設整備事業

事業主体 : 三重県真珠養殖漁業協同組合

事業費 : 10,801,000 円

事業内容 : 真珠荷捌き及び海洋観測施設の設置

(2) 栽培漁業推進費関係

水産資源の増大を図るため、各種種苗の放流事業に取り組んだ。

(ア) 種苗放流事業(補助金)

アワビ

事業主体 : 三重外湾漁業協同組合、大王種苗センター運営委員会

事業費 : 8,644,000 円(内、市補助金 4,322,000 円)

事業内容 : アワビ 25mm 115,423 個を放流(種苗を購入して放流)  
アワビ 15mm 230,000 個を購入し中間育成後に放流

サザエ

事業主体 : 三重外湾漁業協同組合、鳥羽磯部漁業協同組合

事業費 : 520,000 円(内、市補助金 185,000 円)

事業内容 : サザエ 15,900 個を放流

ナマコ

事業主体 : 三重外湾漁業協同組合、鳥羽磯部漁業協同組合

事業費 : 774,500 円(内、市補助金 292,000 円)

事業内容 : ナマコ 6,435 尾を放流

トラフグ

事業主体 : 三重外湾漁業協同組合、志摩南部地区ふぐ延縄連合組合

事業費 : 3,000,000 円(内、市補助金 1,102,000 円)

事業内容 : トラフグ 150,000 尾を中間育成・放流

クロダイ

事業主体 : 鳥羽磯部漁業協同組合

事業費 : 120,000 円(内、市補助金 60,000 円)

事業内容 : クロダイ 3,000 尾放流

カサゴ

事業主体 : 三重外湾漁業協同組合

事業費 : 800,000 円(内、市補助金 400,000 円)

事業内容 : カサゴ 16,000 尾放流

## ヒラメ

事業主体 : 志摩の国漁業協同組合  
事業費 : 576,000 円(内、市補助金 288,000 円)  
事業内容 : ヒラメ 14,400 尾放流

### (イ)種苗放流事業(負担金)

#### クルマエビ・ヨシエビ

事業主体 : (財)三重県水産振興事業団  
負担金 : 1,150,000 円  
事業内容 : クルマエビ、ヨシエビを放流。  
放流尾数 : クルマエビ 1,000,000 尾を中間育成後放流  
ヨシエビ 150,000 尾を中間育成後放流

#### マダイ

事業主体 : (財)三重県水産振興事業団  
負担金 : 1,065,000 円  
事業内容 : マダイ種苗 54,000 尾を中間育成後放流

### (3)海外研修生受入事業費関係

インドネシア共和国からカツオー本釣漁業研修製を受入れ、市内において座学研修及び乗船研修を行った。

受託業者 : 三重外湾漁業協同組合  
委託料 : 志摩 10 期生(H20 受入れ) 3,450,000 円  
志摩 11 期生(H21 受入れ) 6,501,000 円  
事業内容 : カツオー本釣漁船による乗船研修(志摩 10 期生)  
陸上での座学研修及びカツオー本釣漁船による乗船研修(志摩 11 期生)

### (4)沿岸漁場整備事業費関係

(ア)漁業基盤の整備による磯根資源の増大を図るため御座地区地先において、県単沿岸漁場整備事業による投石事業を行った。

施工業者 : 大西建設工業有限公司  
工事請負費 : 2,027,130 円  
事業内容 : 1,000kg 内外自然石 400 m<sup>3</sup>投入

(イ)アコヤガイに被害を及ぼす貧酸素水塊等の発生を抑制し、安定した真珠の生産を維持するため、真珠養殖漁業協同組合が底質改良剤(クリアウォーター)を散布する事業に対し補助を行った。

事業主体 : 神明真珠養殖漁業協同組合  
事業費 : 3,024,000 円(内、補助金 2,116,000 円)  
事業内容 : 底質改良剤(クリアウォーター)900 袋の散布

(5) 増殖センター施設費関係

阿児増殖センター及び大王種苗センターの管理運営を行った。

事業費 : 5,137,766 円

事業内容 : アワビ稚貝 100,000 個を中間育成(阿児増殖センター)。

(6) 漁業経営構造改善事業費関係

漁業基盤の整備による磯根資源の増大を図るため、和具地区地先において、投石事業を行った。

施工業者 : 大西建設工業有限会社

工事請負費: 4,056,360 円

事業内容 : 2,000kg 内外自然石 790 m<sup>3</sup>投入

(7) あおさプロジェクト事業費関係

あおさ養殖の振興を図るため、あおさの知名度向上に関するPRやあおさ養殖の安定を図るための技術開発を行った。

事業費 : 1,752,723 円

事業内容 : あおさの知名度向上のため、ホームページやパンフレットによる情報発信及び、イベント等において試食とノベルティの配布を行った。また、生産安定に向け、三重県と連携して養殖網の冷凍技術開発を実施した。

2 漁港管理費関係

(1) 公衆トイレ等維持管理事業費関係

(ア) 漁港施設(公園・トイレ)清掃委託料

漁港施設(公園4箇所・トイレ13箇所)の清掃作業について委託契約を締結し、維持管理を行った。

受託業者: 志摩市シルバー人材センター、他6者

委託料: 1,233,384 円

3 漁港建設費関係

(1) 漁港建設費関係

(ア) 和具漁港単独改良事業(負担金)

漁具保管修理施設用地の一部が吸出しを受けたため埋め戻しを行った。

事業主体：三重県  
施工業者：(株)石吉組  
総事業費：1,300,000 円  
市負担金：520,000 円[事業費 × 4/10]

## (2) 広域漁港整備事業費関係

### (ア) 安乗漁港県営広域漁港整備事業(負担金)

安乗漁港は、中型まき網船の操業増加等により、用地及び係留施設が不足していたため、陸揚げ作業が集中する時間帯には、漁船は相当な時間の港内待機を強いられており、これを解消し作業及び流通効率の向上を図るため用地整備、陸揚げ係留施設整備を行ってきた。

平成 21 年度は、浮棧橋の製作・設置(一部平成 22 年度へ繰越)、蓄養岸壁(L=63m)の整備、照明灯の設置(2 基)を実施した。

事業主体：三重県

施工業者：

浮棧橋製作 三井造船鉄構工事(株)

浮棧橋設置 (株)石吉組

蓄養岸壁その4工事 畑中建設工業(株)

照明灯設置

総事業費：130,000,000 円

市負担金：32,500,000 円[事業費 × 2.5/10]

## (3) 和具漁港漁場機能高度化統合補助事業費関係

### (ア) 和具漁港漁場機能高度化統合補助事業(負担金)

平成 19 年度からの事業で、安全で安心な漁港づくりによる漁村の活性化のための事業として実施している。

平成 21 年度は、護岸改良(嵩上げ)、ゲート製作据付及び排水口改良を行った。なお、排水路の改良は平成 22 年度に繰り越しされた。

事業主体：三重県

施工業者：

護岸嵩上げ 三橋建設(株)

ゲート製作据付 吉田工機(株)

排水口改良 (有)和宏興産

排水路改良 西村配管(有)

総事業費：69,264,000 円

市負担金：17,316,000 円[事業費 × 2.5/10]

#### (4) 名田漁港海岸保全施設整備事業費関係

##### (ア) 名田漁港海岸保全施設整備事業(国補)

名田漁港海岸においては、長年に渡り波浪の影響を受け、天然護岸の侵食面が背後集落に近づいてきており、消波ブロックの設置により更なる侵食を防ぎ、背後集落の防護を行う。21年度は消波ブロックの製作(417個)・設置(117個)を行った。

事業主体：志摩市

受託業者：三重県建設技術センター

施工業者：(有)岡権組

総事業費：30,000,000円

## 商工課

国全体の景気は、持ち直してきているが、自律性に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。先行きについては、当面、厳しい雇用情勢が続くとみられるものの、海外経済の改善などを背景に、景気の持ち直し傾向が続くことが期待される。

一方、雇用情勢の一層の悪化やデフレ等の影響など景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。

この志摩地域においてもそうした経済不況の影響を受け、長引く地場産業の低迷に苦慮する状況が続いているのは変わりなく、依然として厳しい現状が続いていると言わざるをえない。このような状況を打破し、地域における商工業の振興を図るにあたっては、国及び県の行う各種の景気回復策に同調して施策を展開することが必要不可欠であると考えられる。

地場産業の振興、地域経済の活性化に繋げるために、新鮮な市内の農林水産物等を供給し、地産地消を目的とした朝市事業、市内の特産物等を展示・販売・PRするために特産物等販路開拓事業を展開した。

地域の商工業者との係わりが深い地元商工会との連絡調整は不可欠であり、常に連携を図りながら、地域の特性を生かした事業展開を推進し、中小企業及び個人事業者の安定と振興並びに経営革新を図るように努めた。

また、消費者行政として、全国的に多発している悪質商法・振り込め詐欺等による被害防止や多重債務者相談のため、消費生活相談員を配置(毎週水曜日)した。

#### (1) 商工振興

- ・地域商工業の振興に関する事務(補助金交付事務を含む。)
- ・地元特産品県外PRのための宣伝事業の実施
- ・中小企業融資制度に関する事務

## (2)消費者行政

- ・消費生活相談の受付対応、多重債務者相談会の開催
- ・生活情報、暮らしの知識の啓発
- ・消費生活相談員の配置(毎週水曜日)、消費者啓発リーフレットの配布

## (3)労働行政

- ・雇用安定対策に関する啓発
- ・最低賃金周知に関する啓発

## (4)商工祭

- ・地域住民総参加のふれあいの場として、また地域の活性化と地域産業の発展を図ることを目的として開催された阿児地区の「ええじゃんかまつり」、磯部地区の「いそべまつり」、大王地区の「絵かきの町・大王ふれあい祭り」、志摩地区の「あわび王国まつり」に対し、各々の実行委員会に補助金を交付し、開催について後援・協力した。

## (5)サンアール磯部関係

- ・穴川地区地域振興協力金:磯部町穴川字斧峠に愛知県競馬組合が運営する場外馬券発売所を設置するにあたり、同組合より志摩市に支払われる納付金の一部を、地縁団体穴川区に協力金として支払う旨を記載した「覚書」に基づき支出した。

協力金支出額 1,237,000円

愛知県競馬組合H21交付金 2,063,161円×6/10=1,237,000円(千円未満切捨)

## (6)補助事業

商工会運営補助金	23,700,000円
商工会事業補助金	2,600,000円
プレミアム商品券発行事業補助金	16,000,000円
真珠婚補助金	128,000円
南志摩たばこ販売協同組合補助金	400,000円
街路灯組合補助金	499,000円
志摩町商工業協同組合補助金	384,000円
ええじゃんかまつり補助金	1,800,000円
いそべまつり補助金	1,260,000円
絵かきの町・大王ふれあい祭り補助金	1,980,000円
あわび王国まつり補助金	2,700,000円

## (7)雇用対策事業

産業振興・観光商品開発事業(ふるさと雇用再生)委託料	3,154,000円
特産物等販路開拓事業(ふるさと雇用再生)委託料	10,131,000円
商工業者等実態調査事業(緊急雇用)委託料	2,332,000円
朝市事業(緊急雇用)委託料	2,739,000円
お買物調査事業(緊急雇用)委託料	1,621,000円
産業振興情報提供事業(緊急雇用)直接雇用	343,048円

## 観光戦略室

### 観光関係

観光庁が、2泊3日以上滞る型観光につながる地域づくりに向けて「観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律」を施行。この法律に基づき、国から総合的な支援を5年間受けることの出来る観光圏整備事業の対象となる“観光圏”として、伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町の3市1町からなる「伊勢志摩地域観光圏」が平成20年度に認定され、この事業計画に基づいた伊勢志摩地域の観光施策の実施や魅力ある観光地づくりを進め、長期滞在型観光の促進に取り組んでいる。

平成21年度においては、観光圏整備実施計画に基づき、観光客誘客のため、テレビ局、マスコミ関係からの取材に対する協力及び新聞、旅行雑誌等への宣伝活動、志摩市のホームページを利用した情報発信の充実を図ったほか、各種イベント等観光協会をはじめとする関係機関や各種団体と連携を強化して、志摩市への誘致宣伝に努めた。特に、スポーツ観光分野では、全国サーフィン選手権大会やパークゴルフの西日本選手権大会の誘致を図り、同時にミスノクラシックの2011年から2015年までの継続開催に向け、積極的な働きかけを行い、ほぼ確定の状況をつくり出した。また、食と観光の分野では、5日間連続開催の「年末海族市」の新規立ち上げやシーフードに特化した話題性のある「志摩S-1グランプリ」の開催を支援し、多くの集客を得ると同時に、メディアを通じた話題性を提供することができた。同時に、市長自らのパフォーマンスを銀座三越で展開し、志摩の水産物と観光のPRに取り組み、また教育旅行の誘致でも横浜市において、学校関係者・旅行会社を集め、市長による食の体験発表会を開催し、好評を博した。さらに、商工課との連携を進め、首都圏のレストランや高級スーパーで特産品販売と観光PRを展開した。

また、志摩市の特産品である「あおさ」の消費拡大と認知度向上を目的として、「あおさプロジェクト」を関係各部署と連携して展開した。

しかし、平成21年の観光客入込数は約404万人で、日帰り客数、宿泊客数とも、リーマンショックによる世界的な経済不況や新型インフルエンザの影響により、前年比5%減となった。

(1) 観光関係団体に関すること

志摩市観光協会をはじめ、(社)伊勢志摩観光コンベンション機構、(財)伊勢志摩国立公園協会などの関係機関・団体等との連携、相互協力による地域イベントの実施により誘客に努めた。

(2) 観光施設の整備、運営に関すること

パークゴルフ場の管理に関すること

老朽化したフェンスの改修、Eコースの散水栓設備の改修及び植栽工事を実施するなど利用者の利便性と利用率の向上に努めた。

阿児の松原スポーツセンターの管理に関すること

通年テニスコート及び駐車場の管理運営を行うほか、7月4日から8月31日の間プールを開設した。

自然公園の管理に関すること

伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会、(財)伊勢志摩国立公園協会並びに環境省自然保護官等と連携を図り、GGG 緑化事業、国立公園清掃事業の窓口を担い、園地等の管理及び美化清掃活動を行った。

その他、海水浴場、わんさかわんさ、近畿自然歩道など観光施設等の管理・運營業務及び公衆トイレの清掃、維持管理業務の委託を行った。公衆トイレに関しては、45箇所のうち老朽化した不用トイレ4箇所の撤去と賢島港駐車場の公衆トイレの改修を行った。

市内海水浴場においては、7月18日から8月31日の間、阿児の松原海水浴場を拠点として、ライフセーバーを配置し、「安心・安全な海水浴場」のイメージアップを図るとともに「志摩コーストガーディアンズ」の防災訓練への参加、ジュニアライフセービング教室を開催した。

また、道の駅「伊勢志摩」・南張海浜公園・安乗埼灯台資料館については、引き続き指定管理者制度により管理運営を行った。

(3) 観光誘致宣伝に関すること

10月1日から3月31日の間、伊勢市・鳥羽市・県等と連携して、官民一体となった「伊勢志摩キャンペーン」を実施し、関西を中心とした旅行エージェント関係等への宣伝活動や各種イベントを開催して観光PR活動を行ったほか、2月に東京と大阪で開催された(社)三重県観光連盟主催のメディア交流会へ観光協会と共同で参加し、三大グルメ(伊勢えび、あおりふぐ、的矢かき)をPRした。

5月には、愛知県豊川市で開催された「おいでん祭」へそれぞれ参加し、地域間の交流を深めるとともに誘致宣伝活動を行った。

また、マスメディア関係からの取材依頼に対する協力や伊勢志摩フィルムコミッションへの支援、旅行雑誌などへの広告掲載を行い、志摩市の知名度の向上を図った。

その他、志摩市観光パンフレット、市内ロードマップを4年ぶりに一新し、市内外での誘客宣伝に活用した。

#### (4)教育旅行の誘致に関すること

三重県、伊勢志摩地域の3市1町(伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町)、各観光協会、商工会議所、商工会、漁協、宿泊施設、観光施設、旅行会社などが一体となり国内・海外からの学生団体旅行等を伊勢志摩地域へ誘致することを目的に発足した「伊勢志摩学生団体誘致委員会」の会員として、学生団体旅行等の誘致活動を行なった。

##### 主な活動内容

- ・ 近鉄到着駅での歓迎セレモニーの実施(3校)
- ・ 7月8日～10日・15日～17日 首都圏公立中学校集中セールスキャラバン  
神奈川県横浜市・川崎市・大和市の公立中学校205校の訪問に参加。
- ・ 8月19日 伊勢志摩修学旅行「体験学習」発表会  
横浜市かながわ労働プラザにて、志摩市をPR。
- ・ 1月29日 西宮市・尼崎市小学校「集中キャラバン」セールス  
西宮市・尼崎市84校の訪問に参加。
- ・ 2月12日 体験指導者研修会  
会員相互の体験メニューについて相互に学び、資質の向上を行った。
- ・ 2月17、18日 神戸市・明石市公立小学校キャラバン  
神戸市・明石市191校の訪問に参加。

#### (5)スポーツコンベンションに関すること

11月6日～8日に開催された全米女子プロゴルフ協会公式戦「ミズノクラシック～伊勢志摩～」において、主催者側との連絡調整やボランティアスタッフの募集など、大会支援の窓口として対応するとともに、鵜方駅・賢島駅を中心とした環境整備(プランター花壇)や出場選手紹介パネルの掲示、主要道路周辺への「のぼり旗」の設置などを行い、来訪者の歓迎を演出した。また、会場内の観光PRブースにおいて、「あおさ」の認知度アンケートを実施し、あおさノベルティを配布するなど「志摩のあおさ」のPR強化を図った。今回は、出場選手に対する歓迎イベント「英虞湾クルージング(海女の実演と真珠取り出し体験)」も実施した。

その他、観光協会等と共同して「第44回全日本サーフィン選手権大会」を8月26～30日に、「志摩ビルフィッシュトーナメント」を8月29、30日に実施した。

#### (6)観光客の集客交流に関すること

12月6日に志摩スペイン村と連携し、「パエリアコンクール in 志摩」を開催し、観光PRと市民・観光客ら来場者の交流を図った。

また、観光協会等と共同して「御食つ国・志摩年末海族市」、「志摩の食と賑わい市場」や近鉄志摩線活性化対策として「利き酒列車」など各種集客交流イベントを実施した。

(7)エコツーリズムに関すること

英虞湾観光ネットワークによる事業として、「あご湾自然体験ものがたり」を昨年に引き続き、7月25日から8月23日の間実施され、この事業に参画した。

その他、志摩市全域をフィールドとした自然体験プログラムを企画し、実施することによりエコツーリズムの推進拠点となる「志摩自然学校」運営の業務委託を行った。

(8)観光統計に関すること

市内各宿泊施設や観光施設の協力のもと、入込み客数について志摩市観光協会に委託し調査を行った。

(9)施設利用状況

施設		利用者数 (人)	使用料(円)
道の駅「伊勢志摩」		223,039	
志摩パークゴルフ場		35,948	10,951,100
阿児の松原スポーツセンター		15,728	4,781,300
内 訳	プール	5,699	1,201,800
	テニスコート(駐車場利用含む)	10,029	3,579,500
産業振興会館「ちちろ」		1,110	
集客交流拠点施設「わんさかわんさ」		7,528	
志摩自然学校		5,873	

(10)工事関係

(円)

(繰越)パークゴルフ場周辺フェンス改修工事	4,553,850
(繰越)パークゴルフ場植栽工事	1,141,035
(繰越)パークゴルフ場Eコース散水設備改修工事	2,446,500
パークゴルフ場周辺フェンス改修工事その2	3,913,350
海女小屋管理棟改修工事	4,515,000
観光用トイレ整備改修及び不用トイレ撤去工事	13,802,250
安乗岬園地休憩舎屋根修繕工事	363,300

## (11)補助金及び負担金事業

(円)

伊勢烏羽志摩観光連絡協議会負担金	150,000
メディア交流会参加負担金	60,000
東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金	200,000
三重県観光連盟負担金	815,000
伊勢志摩観光コンベンション機構負担金	16,127,550
伊勢志摩国立公園協会負担金	986,000
伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会負担金	6,500,000
伊勢志摩国立公園清掃活動事業負担金	685,000
伊勢志摩キャンペーン負担金	4,000,000
伊勢志摩ビジターセンター管理分担金	117,000
三重テレビ放送「新番組」制作負担金	1,850,000
伊勢志摩学生団体誘致委員会負担金	600,000
観光協会運営補助金	14,400,000
観光協会事業補助金	5,800,000
温泉振興補助金	39,670,000
ビジットジャパンキャンペーン事業負担金	1,100,000
大王崎灯台資料館展示室設置補助金	3,000,000
伊勢えび祭保存会補助金	4,900,000
大島祭協賛事業助成金	500,000

## 浜島磯体験施設「海ほおずき」

磯体験施設「海ほおずき」は、平成16年4月に開館し、平成21年度については、浜島地区の集客交流拠点としての機能を充実させるため、都市住民への漁村文化・暮らし等の各種体験事業の提供として「都市と漁村の交流の促進」、漁村集落の活性化を図るための「水産業の健全な発展と調和」という施設整備の主旨に沿い、下記の各体験事業を実施した。

## 1. 体験者数及び収入状況

### (1) 磯体験事業

磯体験については、4月1日にオープンし、10月末で終了し3月20日(春休み)に合わせて再オープンした。

10月中旬から3月15日まで「伊勢えび釣り体験」「アジ釣り干物体験」「鯛釣り体験」を実施した。

#### わんぱく磯総利用者(体験者数)

利用者数                      有料利用者数    11,948人

収入状況                      6,628,149円(前年対比137.7%)

### (2) 故郷料理体験事業

伊勢志摩地域を代表する郷土料理であるてこね寿司、沖おにぎり(海鮮カレー・チャーハン等含む)、魚食文化体験としての【おととランチ体験】を提供し、地元の素朴な漁村の昼食を食することにより、郷土の魚食文化、食育体験の推進や生活習慣の紹介を行った。

#### 利用者数

てこね寿司体験	1,643人(前年対比159.2%)
沖おにぎり体験(海鮮カレー等含)	301人(前年対比29.8%)
ランチ体験	2,193人(前年実施実績無し)
漁師の朝食体験	17人(前年対比60.7%)
計	4,154人(前年対比199.7%)

#### 収入状況

てこね寿司体験	1,554,150円(前年対比162.0%)
沖おにぎり体験(海鮮カレー等含)	179,550円(前年対比36.2%)
ランチ体験	2,149,140円(前年実施実績無し)
漁師の朝食体験	22,100円(前年対比54.6%)
計	3,904,940円(前年対比262.3%)

### (3) 水産加工体験事業

新鮮な材料による干物造り体験(魚種:アジ、カマス、サンマ、その他)を実施した。(課

題:消費者の魚離れ、消費拡大、魚価の低迷等)、また21年度においては複数団体を同時に受け入れ可能な体制とするため、特殊干物乾燥機を増設した。

利用者数 1,306人(前年対比100.0%)

収入状況 904,690円(前年対比140.6%)

#### (4)学習体験事業

びん玉作り(びん玉の用途、使用方法、作り方等について)、ルアーホルダー作り(模擬ルアー作り)、プレート作り(木型で作ったプレートに色を付けることにより魚種の紹介)、塩作り(海水から真塩が出来ること、身近な環境問題)、真珠ストラップ作り(真珠、ビーズ、釣り糸、魚の模型を利用したストラップ)、シェルアート作り(タイルに魚の形を書き、あこや貝を貼り付け色付けをする)等の学習体験を実施した。

##### びん玉作り体験

ア.体験者数 79人(前年対比146.2%)

イ.収入状況 73,800円( " 134.1%)

##### ルアーホルダー作り体験

ア.体験者数 167人(前年対比63.4%)

イ.収入状況 50,725円( " 64.2%)

##### プレート作り体験

ア.体験者数 63人(前年対比 57.7%)

イ.収入状況 31,200円( " 57.2%)

##### 塩づくり体験

ア.体験者数 3人(前年対比 7.8%)

イ.収入状況 1,350円( " 7.8%)

##### ストラップ作り体験

ア.体験者数 470人(前年対比 114.0%)

イ.収入状況 230,100円( " 111.6%)

##### シェルアート作り体験

ア.体験者数 150人(前年対比 72.1%)

イ.収入状況 75,000円( " 72.4%)

#### ペーパークラフト体験

ア.体験者数	7人(前年対比	21.8%)
イ.収入状況	1,400円(	" 21.8%)

#### 海がめ物語体験

ア.体験者数	90人(前年対比	14.3%)
イ.収入状況	9,000円(	" 100%)

学習体験計	体験者数	1,029人(前年対比	59.0%)
	収入状況	472,575円(	" 89.08%)

#### (5)その他事業

自家製干物販売収入	135,100円(前年対比	79.8%)
その他物品販売収入	227,336円(前年対比	176.0%)
自動販売機等手数料	126,460円(前年対比	92.6%)
計	488,896円(前年対比	112.4%)

#### 2.各種体験に伴う主な歳出の状況については、次のとおりである。(原材料費仕入分)

(1)各体験教室原材料仕入れ費 5,137,262円

(2)わんぱく磯魚類(釣り体験含)購入費 1,459,658円

#### ともやま公園事務所

##### 1.事業関係

本年度の事業としては、施設利用者数は、キャンプ村6,712人(前年度6,746人)野外活動センター4,652人(前年度3,855人)球場3,785人(前年度5,037人)テニスコート1,822人(前年度1,428人)屋内運動場5,028人(前年度4,786人)トレーニングルーム334人(前年度369人)プール2,730人(前年度3,562人)海水浴場10,448人(前年度13,121人)イベント広場237人(前年度15人)となった。

キャンプ村利用団体数は、県外17団体(前年度24団体)、県内9団体(前年度11団体)、市内12団体(前年度13団体)の合計38団体(前年度48団体)、野外活動センター利用団体数は、県外23団体(前年度29団体)、県内20団体(前年度16団体)、市内8団体(前年度9団体)の合計51団体(前年度54団体)となった。

野外体験活動としては、らでん細工教室3回43人(前年度3回99人)イカダ体験教室14回1,096人(前年度20回1,475人)ウミホタル自然観察会29回1,680人(前年度41回2,285人)ストーンペインティング教室1回3人(前年度1回4人)を実施した。

## 2. 平成 21 年度ともやま公園施設利用状況

	施設名	H20 利用者数	H20 商工使用料(円)	H21 利用者数	H21 商工使用料(円)
	ともやま公園 キャンプ村	6,746	5,440,630	6,712	5,692,020
	ともやま公園 野外活動センター	3,855	7,385,750	4,652	7,699,250
	ともやま公園 多目的屋内運動場	4,786	558,050	5,028	488,700
	トレーニング室	369	42,600	334	33,950
	ともやま公園 イベント広場	15	2,000	237	10,500
	ともやま公園 プール	3,562	407,000	2,730	330,900
	ともやま公園 球場	5,037	504,000	3,785	303,200
	ともやま公園 テニスコート	1,428	434,450	1,822	371,450
	次郎六郎 海水浴場	13,121	0	10,448	0
	シャワー	0	266,400	0	204,700
	売店土地使用	0	200,000	0	200,000
	ロッカー	0	117,800	0	108,000
	駐車場管理	0	800,000	0	704,200
<b>&lt;合計&gt;</b>		<b>38,919</b>	<b>16,158,680</b>	<b>35,748</b>	<b>16,146,870</b>

## 3. 平成 21 年度の主な支出状況

プールろ過装置修繕料	1,092,000 円
次郎六郎海水浴場送迎委託料	1,200,000 円
次郎六郎海水浴場維持整備業務等委託料	331,722 円
野外活動センター寝具リース料	277,200 円
野外活動センター寝具リネン料	498,120 円